

2021 年度 研修終了報告

研修名：3 病院の結束—主任編— 全 3 回

実施日：第 1 回 2021 年 6 月 16 日（水）10:00～16:00

第 2 回 2021 年 9 月 22 日（水）13:00～16:30

第 3 回 2022 年 1 月 26 日（水）13:00～16:30

方法：オンライン形式（ZOOM 使用）

講師：第 1 回 東邦大学医療センター大森病院 院長 瓜田純久 先生

東邦大学医療センター大森病院 副院長・看護部長 小原雅子 先生

アドバイザー：全 3 回

大森病院 副看護部長 久保亜希子

大橋病院 副看護部長 大森礼織

佐倉病院 副看護部長 門田昌子

受講者：13 名（大森 7 大橋 4 佐倉 2）

視聴者（第 3 回 プレゼンテーション）：延べ 10 名

目標 ①主任の役割を描くうえで心に留めておくべき東邦大学 3 病院の看護の役割、主任への期待を理解できる

②自身の取り組みを他者に伝え、討議ができる

③討議を通じて、自身の取り組みを評価できる

【受講後アンケート結果】 n=12 回答率 92.3%

設問

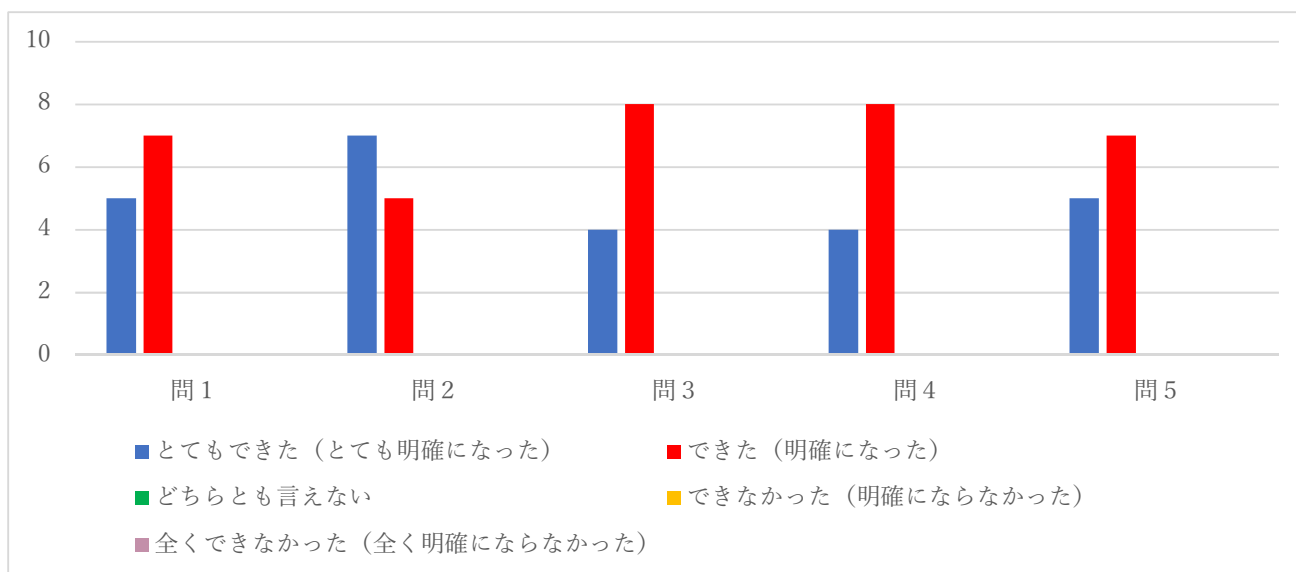
問 1 [3 回の研修を通じて、東邦大学 3 病院における看護の役割を理解できましたか？]

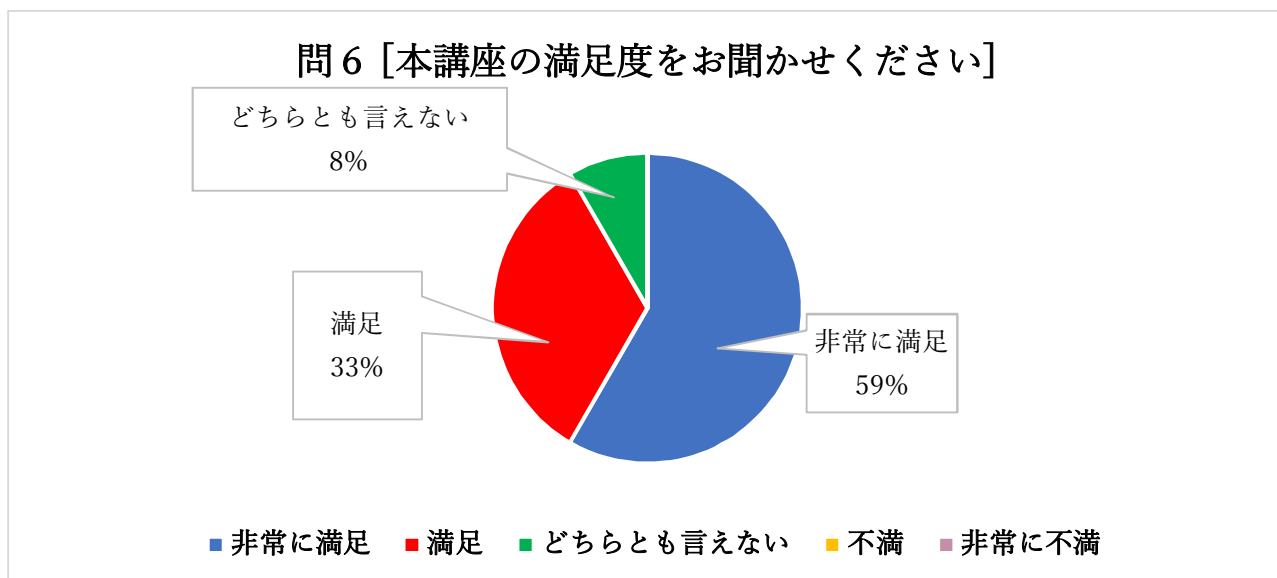
問 2 [3 回の研修を通じて、主任看護師に期待される役割を理解できましたか？]

問 3 [自身の取り組み内容・意見を他者に伝え、積極的に討議できましたか？]

問 4 [3 回の研修を通じて、あなたの取り組みの評価の視点が明確になりましたか？]

問 5 [3 回の研修を通じて、あなたが目指す主任看護師像が明らかになりましたか？]





**■ 学びになったこと・興味深かったこと (抜粋)**

- ・自分がしたいと思うことについて、本質がどこにあるのか見定める必要があることは討議を通して理解できました。
- ・病院長のお話全般で、現在の大学の置かれている状況や、全体の医療現場について知れて現状を深く知れました。
- ・今回の研修では学びが多くありましたが、中でも看護管理過程です。
- ・看護部長の講義は、主任看護師として組織でどのような考えを持って行動していくべきか示されていてとても勉強になりました。(同意見4)
- ・他の主任職の方と話すことで、自分が行おうと思っていることと、全然ちがうことを計画している方や、普段自分が考えてもいないようなことを計画している方がいて、とても興味深かった。
- ・主任としては、幾つかの能力を求められるが、実践者として周囲のスタッフのロールモデルとなることを改めて認識しました。また、グループワークでは他の主任さんも各々取り組みをされながらも様々な課題を抱えていることを共有できてよかった。自身と同様の課題もあり、あらたな視点としてヒントになることもあったと思います。
- ・他病院の主任が様々な取り組みをされようとしているので、その思考過程や取り組みなどとても勉強になりました。
- ・焦点化や概念化について学習できたこと
- ・発表の中では、時間外削減や時短勤務者についてのテーマなどが特に興味深かった。そして、職場風土はとても大切だと改めて学んだ。
- ・計画を実施するにあたって、他者に伝えるためにはどんな事前準備が必要で、どんな方法で行うかなど丁寧に分析した上で実施する必要がある事を再確認しました。また、成果や成果尺度に関しても計画の評価が正しく行われるか考え設定する必要があると再認識しました。
- ・まずは自身が生き生きと働きたい。

**■ 意見・感想など (抜粋)**

- ・自らの視野の狭さ、情報の少なさ、分析能力の未熟さを感じました。
- ・丁寧なサポート体制が構築されていて、安心して今回研修に望むことができました。ありがとうございました。

ました。

- ・『いきいきとした環境』という言葉にとっても悩みました。しかし抽象すぎるがゆえに考える幅は広く、沢山の取り組みにつながったのかと思いました。今回の研修を受け、いきいきと言う定義は部署により異なり多種多様な取り組みへと繋がったのかと思います。
- ・目的をはっきり持つこと、伝える事、実行、継続する事、修正する事の繰り返しを改めて学びました。病院が何を求めており、看護部は何をするのか、部署は何が問題で何を実行しなければならないのか、私たちは部下に何をしてもらおうのか目的を明確にして伝え、結果を確実に伝えられるようにしていきたいと思いました。

#### 【まとめ】

本研修は、全3回の構成でした。第1回目は、大森病院長の瓜田先生、看護部長の小原先生の講義からスタートしました。受講生は、講義で学んだ組織の現状や自身に求められる役割を意識しつつ、午後のグループ討議に臨みました。1回目の午後と2回目に実施したグループ討議は、アドバイザーを交えた3病院混合メンバーで行いました。「イキイキした職場環境」という抽象度の高いテーマに、自身が何を大切に、どのように取り組むのか。そして、それをどう表現するのか迷った受講生もいました。しかし、討議を進めると受講者の思考が整理され、課題が明確になり、取り組み内容も洗練されていきました。そして、その結果を3回目のプレゼンテーションで丁寧に発表することができました。

研修受講後アンケート結果では、回答者全員が本研修の目標を達成できたと感じていました。また、グループ討議を通じ、多くの学びを得たことがコメントとして記載されていました。アンケート結果およびプレゼンテーション内容を踏まえ、本研修の目標は達成されたと評価しています。